

編集／発行●山梨県総合農業技術センター

住所●甲斐市下今井1100 〒400-0105

電話●0551-28-2496 Fax.0551-28-4909

<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/sougonoshi/index.html>

E-mail sounou-gjt@pref.yamanashi.lg.jp



普及活動第三者評価委員会を開催

「総合技術普及センター」



外部に分かりやすく、活動の内容が理解される普及指導活動を構築していくため、普及指導活動の評価を幅広い視点から客観的に外部の方に評価してもらう取り組みとして、平成15年度から、「普及活動第三者評価委員会」を開催し、より効率的、効果的な普及活動を展開することを目的にその結果をホームページで周知してきました。

実施にあたっては、外部有識者や農業団体、生産者、消費者団体の代表者を委員に委嘱し、活動の課題、内容、方法などを説明した後、現地視察を行いました。



本年度は、平成20年度の活動評価を中北地域普及センター、峡東地域普及センター、総合技術普及センター、果樹技術普及センター、畜産技術普及センターそれぞれが説明し、評価を受けました。

評価の詳細につきましては、総合技術普及センターのホームページをご覧ください。次年度も引き続き開催していきます。

新しいブランド米の販売が始まりました!



中央市では、新たなブランド米の生産・販売に向けた取り組みを行ってきました。取り組みにあたっては、市内の生産者を中心に「中央市ブランド米普及促進協議会」を立ち上げ、その中でブランド米の栽培や販売方法等について検討を重ねてきました。

その結果、栽培品種は県の新しい奨励品種として採用された良食味品種「ヒノヒカリ」を用い、化学肥料や農薬を慣行の50%以上削減する「特別栽培米」として栽培することに決定し、5月下旬から6月中旬にかけて田植えが行われ、栽培がスタートしました。

New-Brand Rice 「特別栽培米」



生育中には関係者でほ場を巡回し、生育状況等について検討し、適切な管理が行われるように指導を行ってきました。この結果、10月下旬から11月上旬にかけて収穫が行われ、ますますの収穫をあげることが出来ました。

収穫物は検査を経て、去る11月7日から、いちやま玉穂店で販売が開始されました。

中央市におけるこうした取り組みは、地産地消のモデルケースとして注目されています。